

2017年(平成29年)

8月25日 金曜日

佐賀新聞



21 地域の話題

2017年(平成29年)8月25日(金曜日)

佐賀新聞

(第三種郵便物認可)

事故防止「前を34作戦」
見よ
神埼署 国道34号で街頭啓発

重点を置く神埼署は23日、街頭啓発「前を34作戦」を行った。特に事故が多いため、この日は協和町交差点付近で、県が8日に「交通死亡事故減滅緊急宣言」を受け、事故が多くなる夕刻に合わせて実施した。

署員20人がドライバーに「追突注意」をアピールし、神埼橋・神埼市役所間が特に事故が多いため、この日は協和町交差点付近で、県が8日に「交通死亡事故減滅緊急宣言」を出した。受け、事故が多くなる夕刻に合わせて実施した。

(中島幸毅)

神埼市

交通事故対策

国道34号の



▲御園井裕子さん（右から2人目）の練り切り作りの実演に見入る観光客。後ろは、ソムリエのようにお茶を入れる若手茶農家

うれしの晩夏 開幕

嬉野茶飲んで見て

ミュージアム

うれしの晩夏は、地元名産のお茶を前面に打ち出し
昨年始まつた「嬉野茶時」
の夏のイベント。中でも嬉
野茶寮は、若手茶農家が「白

若手茶農家が『お点前』披露

「茶師」を務めた一人、市内の副島園で働く松田二郎さん(24)は、3年前の「茶ミット」で通訳のアルバイトをした際、嬉野茶に惚れ込み、茶農家に弟子入りした。「いかに美しい動きでおいしいお茶を入れるか工夫するのが楽しい」。18年目の長身を生かした洗練された身のこなしがお茶を入れていた。

リクエスト。あんばに菊の形に整えらる感動した様子。釜飲み「お菓子はくどさわやかな甘さで、がすごく合う。温らしく、来たかいだした」と話していま同旅館の一角には茶ミュージアム」され、紅茶、ほうじ茶などを入れたグラスクリ状に並べた展環のよう。袋に入れたたたいて香りをかみもあり、茶の世界を知ることができます。イベントの問い合わせ多屋別荘＝0951-0210。（答

が見る間
れるのに
り茶を
くない、
・嬉野茶
泉もすば
かありま
た。
は「嬉野
も設けら
余、緑茶
人をサ一
示は色相
れた茶を
ぐコーナ
界の奥深
さる。各
わせは和
(42)
島達也)

「緑のセリ」竹の実酒をリクエスト。あんが見る間に菊の形に整えられるのに感動した様子。釜いり茶を飲み「お菓子はくどくない、さわやかな甘さで、嬉野茶がすこく合う。温泉もすればらしく、来たかいがありました」と話していた。

同旅館の一角には「嬉野茶ミュージアム」も設けられ、紅茶、ほうじ茶、緑茶などを入れたグラスをサークル状に並べた展示は色相環のよう。袋に入れた茶をたたいて香りをかぐコーナーもあり、茶の世界の奥深さを知ることができる。各イベントの問い合わせは和多屋別荘＝0954(42)0210。(笠島達也)

い新た
定例会に提出する
補正予算案の主なものは、JR鳥栖駅周辺整備に伴い、駅前民間ビルの解体補償費4億5789万円▽河内町にある市の滞在型豪園・地域休養施設「とりえ温泉 栖の宿」改修費1億40万円▽ふるさと納税寄付金の増加に伴う謝礼費5145万円▽河内河川ブルの駐車場整備費126

政府の国家戦略特区制度を活用した学校法人「加計学園」（岡山市）の獣医学部新設を認めるかどうか審査していた文部科学省の大学設置・学校法人審議会は25日、判断を保留し、審査を継続することを正式に決めた。関係者によると、現時点では学生の教育環境が整っていないと判断したとみられる。認可を得るには計画の見直しが必要となり、今月末とみられていた林芳正文科相への答申は10月以降にずれ込む見通しだ。

【3面に「読み解く」、5面に大学設置審の答申内容】

審査継続 10月以降に答申

愛媛県今治市に岡山理科大学の獣医学部を新設する計画を巡っては「総理の意向」官邸の関与が取り沙汰され

などと記載された記録文書が見つかり、選定の過程で

てきただが、設置審が判断保留したことで、大学設置基準に照らしても計画内

審査継続 10月以降に答申

【3面】「読み解く」、5面に大学設置審の答申内容

新設獣医学部の認可保留

は「審議継続中であり、コメントは差し控える。認可に向けて肅々と事に当たる」との談話を発表した。政府は今年1月、特区を活用する形で加計学園の計画を認定。これに基づき加工計学園は3月、2018年4月に開校する。
か
ー
的
とい
う
か
言
學
園
など
して
半
期
を
保
留
す
る
方
向
で
意
見
を
ま
と
め
い
た。
保留となつた場合は10月下旬に改めて判断するのが通例で、12月にすれ込む場

などとして、半断を保留する方向で意見をまとめていた。

福間病院

佐賀
佐賀總局 0952(26)7181
2017年
8月26日
(土曜日)

光地ガイド体験授業をきっかけに案内人を始め、4年目になる。年間約40回ガイドを務め、「風景一つにも歴史があることを知つてもらい、楽しかったと言つてもらうのがなによりうれしい」とやりがいを話した。鎮西市民センターによると県外担当者は「目立つシンボルがない分、解説があつ

丁寧な解説が好評

田官兵衛を描いたNHK大河ドラマの影響で、ガイドを頼む人が増える中、案内人14人のうち13人が同大学卒業生で占めるなど人材確保に一役買つていている。大学を運営する佐賀県長寿社会振興財団の毛利明彦さん(60)は「学んだことを地域のために生かす前田さんは、学生のいい見本」と話した。

ものづくりの世界を 遊び尽くせ!

名護屋城跡ガイドで活躍

シニア世代が学ぶはめか大学
唐津市 鎮西の卒業生が、名護屋城跡の案内人として活躍している。丁寧な解説が好評で、卒業生も「学んだことを生かしてうれしい」と地域貢献にやりがいを感じている。

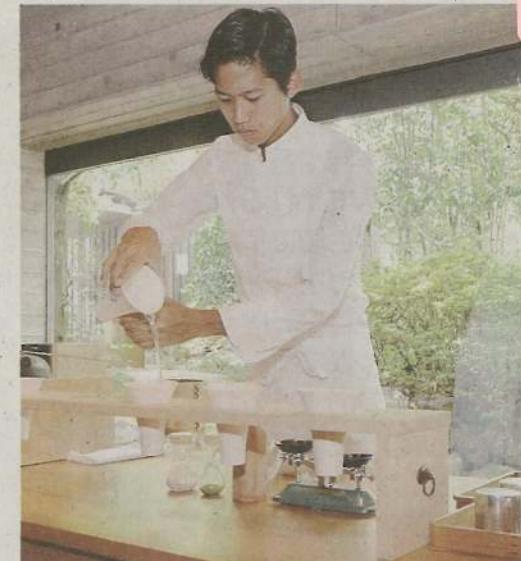
県内外から
お茶と甘
い物を販売する
「茶師」と称す
る茶農家7人
が、自ら生産した茶を旅館
で提供する期間限定の喫茶
「嬉野茶寮」が25日、嬉野市
の和多屋別荘で始まった。
初日から多数の客が訪れ、
嬉野茶と甘味の組み合わせ
や、洗練された空間や器の
魅力に浸った。27日まで。
夏にぴったりな水まんじ
ゅうなどの甘味と、温冷9
種類の嬉野茶を提供する。
会場では独特な作法で茶を

入れる茶師や、1日15個限
定で練り切りを表演提供す
る和菓子職人・御園井裕子
さんに、スマートフォンの
カメラを向ける来場客が多
く見られた。

茨城県から訪れた林明子
さん(36)は、「ほんのり香
ばしくうま味もあるお茶
と、練り切りの上品な甘さ
がすこく合う。お茶の産地
を訪れたのは初めて」と感
激していた。

「茶寮」は午前11時から
34へ。
(志垣直哉)

「嬉野茶寮」開幕 県内外から多数来客



「茶師」として白い制服と洗練された所作で茶を入れる副島園の松田二郎さん
一姫野市の和多屋別荘



和菓子職人・御園井裕子さん(左)による練り切りの実演に見入る来場客=嬉野市の和多屋別荘

白鳥
釣りに出たら、大空に大き
が飛んでいました。
(玄海町・渡辺一夫さ)